

報道関係各位

日本真珠輸出組合
理事長 寛田譲治
2025年8月21日

使用済み真珠養殖カゴをクローズドループでのリサイクル実施 リサイクルにより CO2 排出量を約 28%削減

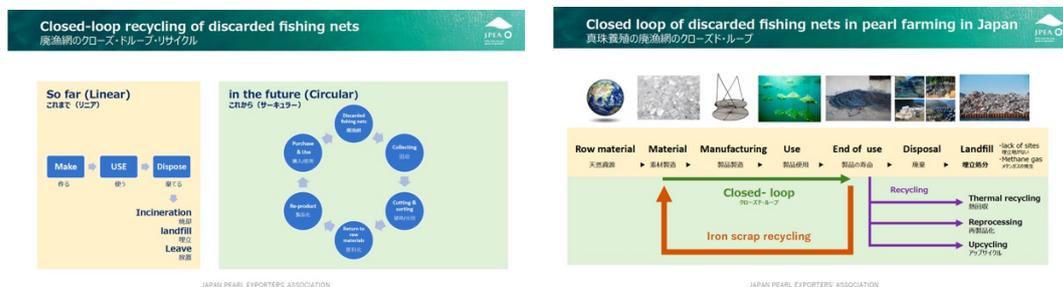
日本真珠輸出組合はサステナビリティ推進の一環として、使用済み真珠養殖漁具のリサイクルに取り組んでいます。この度、多方面からの協力を得て、これまでリサイクルが困難であった使用済み真珠養殖カゴを回収し、フレームの鉄部分を原料化してメーカーに供給し、再度製品化する資源循環型のリサイクル（クローズドループ）が実施されました。プラスチックで構成される網部分においては、RPF（Refuse derived Paper and plastics densified Fuel）*にして再資源化製品にリサイクルしています。このリサイクルスキームが確立したことで、これまで埋め立て、あるいは放置されていた廃漁具をリサイクル可能な資源として有効利用することができます。

また、環境負荷に関わる、ライフサイクルアセスメント（LCA）においては、今回のリサイクル実施によって CO2 排出量は 27.8%相当削減されると結論付けられました。（別紙参照）。

この取り組みは世界の真珠養殖においても珍しく、歴史ある日本の真珠産業が世界に先駆けて養殖漁具のリサイクルに取り組むことで、世界の真珠養殖場における漁具のリサイクルが進むことが期待されます。

*石炭の代替となる固形燃料。CO2 排出量は石炭の約 3 分の 2 に抑えられます。

スキームの紹介



回収量：長崎 49,670kg、三重 9,990kg (2025年7月現在)

協力：(五十音順) 有限会社アルファフォルム、大阪鋼業株式会社、覚田真珠株式会社、金子真珠養殖株式会社、加山興業株式会社、佐々木商工株式会社、有限会社佐世保真珠、サニーマタル株式会社、西部サービス株式会社、国立大学法人東京大学、株式会社中山製鋼所、阪和興業株式会社、有限会社溝口真珠、他

参考動画： japan-pearl.com/2024/10/31/廃漁網のリサイクル動画
https://www.youtube.com/watch?v=UpD1_FLiChs

参考記事： <https://ideasforgood.jp/2024/09/10/circular-fish-net/>

お問い合わせ先： 日本真珠輸出組合 (伊地知) 078-331-4031 ijichi@japan-pearl.com

以上